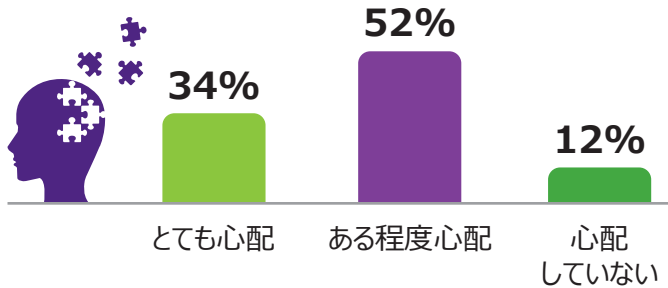


Keiroは2024年夏に、私たちのコミュニティを対象にしたボード&ケアホームを含むメモリー・ケア・サービスやプログラムのニーズや希望を把握することを目的とした追加のアンケート調査を実施。

年齢を重ねるにつれて、ご自身の認知健康についてどの程度心配されていますか？



多くの回答者が
希望したケア・介護の
選択：

- 専門家または有料の介護者がほとんどまたはすべての介護・ケアを提供する
- 介護サービスを提供できる施設に移る

どのような症状や状況が医療チェックアップを受けるきっかけになりますか？



62%
顕著な記憶
喪失



58%
慣れた作業や
財務管理の困難

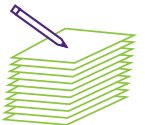


53%
混乱の増加



51%
家族や友人による
記憶に関する
懸念の指摘

回答者の
10人に1人



が、ご自身/現在看護している人/将来的に介護する予定の人が認知障害と診断された場合に、どのように対処するかの具体的な書面での計画があると回答。

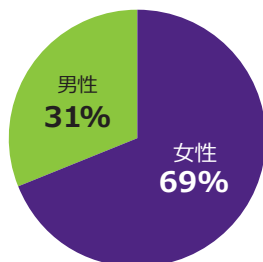
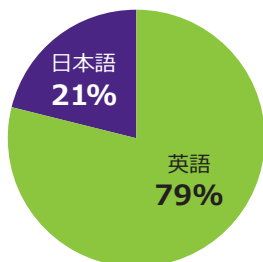


回答者の約1/3がメモリー・ケアを提供するボード&ケアホームの月額費用として、
3,000~6,000ドル
が妥当だと回答。

回答者の72%は、必要になった場合、Keiroのボード&ケアホームに入居する選択肢の一つとして検討すると回答。



回答者のプロフィール



972 アンケート
回答数

- ↳ 54% オンライン
- ↳ 46% 書面



58%

の回答者は過去5年以内にKeiroとの関わりがあった